

について講義。人それぞれのサインによってどのような問題が生じているかを想像し、サインを受け止めることが大切と強調。「療法に頼るのではなく、回復のために何が必要か。自分のところではあることは何かを考えてほしい」と呼び掛けた。

問題深刻化を防ぐポイントとして①問題を矮小化して考えない②サインは介入のポイントと心得る③損金を補ってんして、問題を内々に済ませないなどを挙げた。

パチンコ依存問題相談機関のリカバリーサポート・ネットワークの西村直之代表は、ギャンブリング問題は家族を巻き込んだ問題になると指摘した。

ギャンブリング 援助職者養成へ

北谷で講座

パチンコなどの依存関連問題の相談事業や支援に当たる援助職者・サポート養成講座「ギャンブリング問題への理解と

対応を学ぶ」(リカバリーサポート・ネットワーク主催)が六月二十九日、北谷町のサンセット美浜で医療関係者や支援者が参加して開かれた。オフィスサービスの安高真弓さんは「職場におけるギャンブリング問題」